

全面接着型セメント系接着材 フィルコンアンカー

全面接着型セメント系接着材 フィルコンアンカーの特長

- ▶ プレミックスモルタルタイプですので、水を混練するだけで適度な流動性を持った良質なモルタルができます。
- ▶ 適度な粘性のため上向き孔への作業にも良好です。
- ▶ 長さ変化が少なく、ポンプ施工によってポアホールとの接着がしっかりと安定します。
- ▶ 塩化物を含んでいませんので、ロックボルトやアンカーボルトを腐食しません。
- ▶ 十分な品質管理のもとで生産されているため、品質が安定しています。
- ▶ 長期強度の低下がありません。

フィルコンアンカーの用途

- ▶ NATM用ロックボルト定着材として。
- ▶ 機械基礎のアンカーボルトの定着。
- ▶ コンクリート壁面、岩壁へのタラップ取付。
- ▶ 埋戻し補修。
- ▶ その他グラウト注入など。

種類と使い分け

- ▶ Nタイプは、普通ポルトランドセメントに良質の乾燥天然珪砂と添加材(改質材)を混合した乾燥モルタル(ドライモルタル)です。
- ▶ Sタイプは、超速硬セメントに良質の乾燥天然珪砂と添加材(改質材)を混合したドライモルタルです。

使用方法

配合と練り混ぜ

- ▶ フィルコンアンカーをミキサーに投入後、攪拌しながら※所定量の水を徐々に添加し、約3分間よく練り混ぜてください。

※事前に試験練りでフロー値等を確認して下さい。水温等の影響を受けることがあります。

フィルコンアンカーとは…

フィルコンアンカーはNATM用ロックボルト、機械基礎アンカーボルト用に関係された全面接着型のセメント系定着材です。



荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

標準配合表

フロー値 (mm)	配合	フィルコンアンカーN (kg)	水 (kg)	練り上がり量 (ℓ)	単位容積重量 (kg/m ³)
160±10	示方	1861	298~327	1000	2159
	袋	20	3.1~3.4	約10.7	
180±10	示方	1779	329~358	1000	2108
	袋	20	3.4~3.7	約11.1	

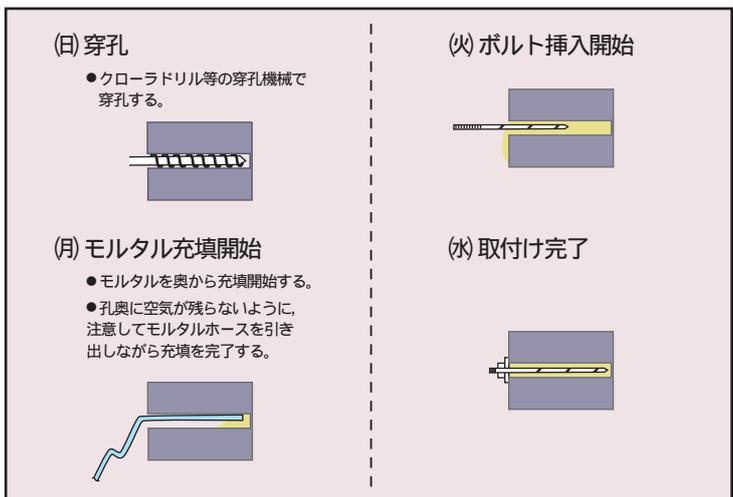
注) フロー値: JIS R 5201による

※ 水量は、気温などにより多少変動します。使用前には、必要に応じて試験練りを行い、流動性・強度などを確認してください。

フィルコンアンカーの種類

種類	性能	荷姿
フィルコンアンカー-N	普通タイプ	20kgビニール袋
フィルコンアンカー-S	超速硬タイプ	25kg紙袋(受注生産)

施工手順



フィルコンアンカーの性能一例

フロー試験

試験 : JIS R 5201

混練り容量60gのタライ型ミキサにて3分間混練り後、JIS R 5201に基づき測定した。

圧縮試験

試験 : JIS R 5201

混練り容量60gのタライ型ミキサにてフィルコンアンカー-Nを3分間混練り後、φ50mmのモルタル用モールドにて供試体を作成し、各材齢において測定した。

長さ変化率

試験 : JISA 1129

定着材として使用される場合は水中養生に近いものと考えられるため実用上は膨張側になります。

使用上の注意事項



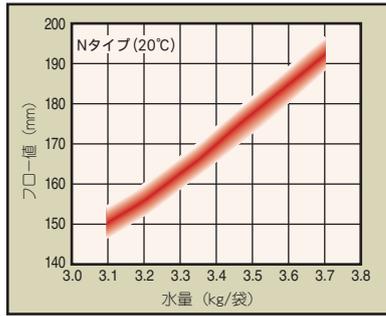
フィルコンアンカーは防湿袋に密封されていますが、出来るだけ湿気の少ない場所に保管して下さい。

- ①モルタルポンプの保守点検をして下さい。
- ②ホースの途中に空気を咬まないように、充填前にホース等に一度水を通してから使用して下さい。
- ③他のセメントを混合使用しないで下さい。
- ④特にSタイプは、使用温度により硬化時間が変化します(約50~120分)ので、前もって試し練りをして確認して下さい。
- ⑤作業終了後は、すみやかにミキサー、ポンプ、ホース等をよく洗って下さい。

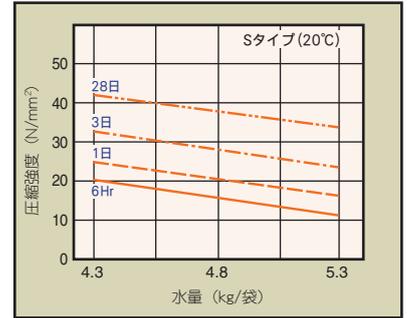
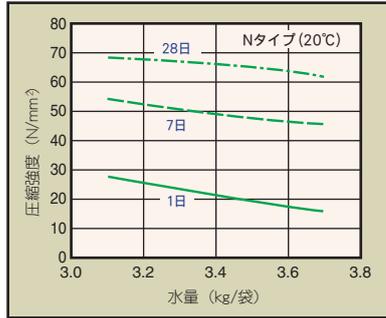
取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

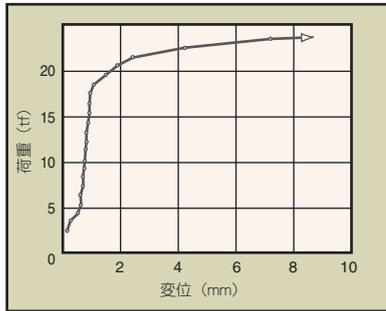
水の量とフロー値の関係



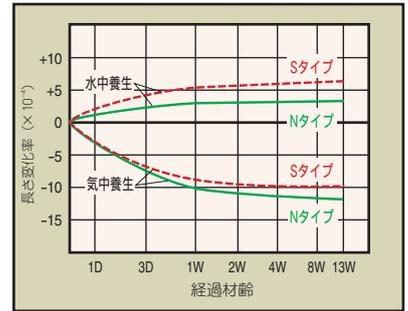
圧縮強度の測定例



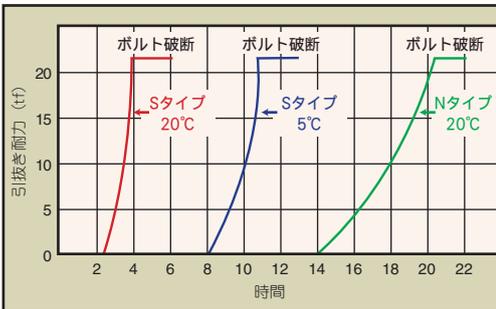
引抜き荷重



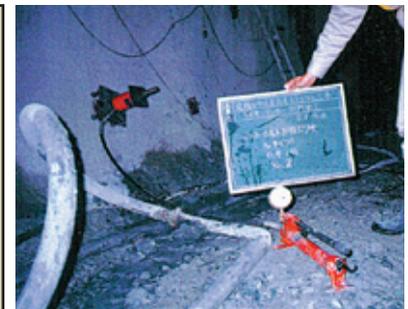
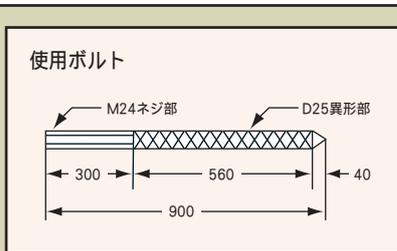
長さ変化率



ロックボルト引抜き耐力の経時変化



ロックボルト引抜き耐力の経時変化



物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。
 使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
 本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------------------------------|-----------------|------------------|
| 東京 | 〒102-8465 | 東京都千代田区六番町6番地28 | 電話 03(5211)4752 | Fax 03(3221)5624 |
| 大阪 | 〒530-0004 | 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F) | 電話 06(6342)7704 | Fax 06(6342)7708 |
| 札幌支店 | 〒060-0003 | 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F) | 電話 011(241)3901 | Fax 011(221)1017 |
| 東北支店 | 〒980-6003 | 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F) | 電話 022(225)5251 | Fax 022(266)2516 |
| 北陸支店 | 〒920-0849 | 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F) | 電話 076(223)1505 | Fax 076(223)0193 |
| 名古屋支店 | 〒450-0003 | 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F) | 電話 052(566)3202 | Fax 052(566)3273 |
| 四国支店 | 〒760-0033 | 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F) | 電話 087(851)6330 | Fax 087(822)6870 |
| 広島支店 | 〒732-0827 | 広島市南区稻荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F) | 電話 082(577)7645 | Fax 082(577)7646 |
| 福岡支店 | 〒812-0011 | 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F) | 電話 092(481)0186 | Fax 092(471)0530 |

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は